

ソリューション提案のお取り組み事例②



創蓄連携システムから建材、水回りに至るまで
オールパナソニックでご自宅をモデルハウスも兼ねたIoT住宅に。

株式会社武藤工務店様 [宮城県大河原町]



株式会社武藤工務店
取締役専務 武藤 大輔様

在来工法の木造住宅に強いこだわりを持ち、ZEHにも取り組んでおられる株式会社武藤工務店様。取締役専務の武藤大輔様は、ご自宅の新築にあたり太陽光発電やエコキュートなどの電気設備や家電がつながるIoT住宅を実現されました。お客様にご見学いただくモデルハウスとしても活用する予定です。

自家設により商品を体感し、お客様に見せることでさらなる「伝わりやすさ」を目指す

株式会社武藤工務店様は、福島県の大工であった武藤様の御祖父様が宮城県に移り住み、木造住宅専門の工務店を創業、今年で55周年を迎えます。現在は御父様が社長を務め、専務の武藤様はパナソニックリフォームクラブのリフォーム専門店を兼任されており、新築にもリフォームにも強いこと、自社で3人の大工を抱えていることが強みです。

武藤様が新築されたご自宅には、6.25kWの太陽光発電、リチウムイオン蓄電池、エコキュート、LED照明、

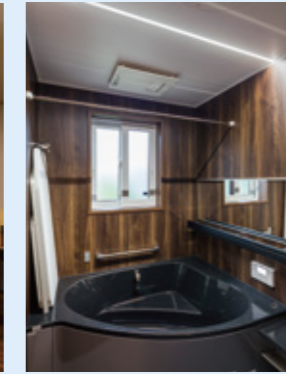
エアコンなどの電気設備をご採用。これらの設備をHEMSでつなぎ、IoT住宅を実現されています。

住宅機器コントローラーも採用され、家中の設備機器を家の中でも外出先でもコントロールが可能です。

建具や収納などの建材、キッチンやバス、洗面などの水回り設備にもパナソニック製品をご採用。家電製品も冷蔵庫やテレビなど、積極的にパナソニック製品を取り入れていただきました。「お施主様に提案するために、まずは自分で試しておきたかった」と武藤様。「特に太陽光発電は初期費用もかかり、売電価格もどんどん下がっていますが、トータルで考えると採用する方が経済的。ですがまだまだお客様の中には『太陽光



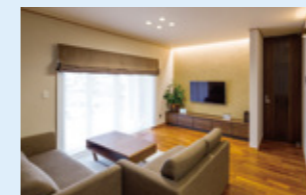
LED照明、キッチン、冷蔵庫、建具はすべてパナソニック製をご採用。ダウンライトとライン照明を埋め込んでいる天井の造作は自社大工による力作。ヒノキの板を使用されています。



浴室はリフォームをご採用。手すりも収納を兼ねた「おきらく手すり」が気に入りました。



健康面を考慮して壁は珪藻土に。ご家族4人の手形を付けています。



テレビの壁面は間接照明に。玄関とリビングをつなぐドアにはベリティスプラスのグランハイドアを採用されています。



AiSEG2はモニター機能付をご採用。壁掛けテレビの下のキュービオスに置かれています。



右はHEMS対応分電盤、左は計測器。



トイレはアラウーノをご採用。トイレカウンターも建具と同様にウォールナット柄で統一されています。

発電は売電して利益を得るもの』というイメージを持っている方が多いので、『これからは太陽光発電+蓄電池で、電気は自宅で賄うことが主流になる』ということをお客様に導入することでお客様に対して説得力を持ちたいと思われました。

「創蓄連携システムの必要性を実感したのは東日本大震災を経験した時です」と武藤様。「当時、太陽光発電を設置していた家は、自立運転用コンセントがあったのである程度生活ができたと聞きました。蓄電池があればさらに2~3日の余裕ができると考えました。」

AiSEG2と太陽光発電+蓄電池+エコキュートの連携や、スマートフォンとの連携機能も、これからどんどん活用してお客様に生の声をお伝えしたいとお考えです。「スマホで操作できるのは便利です。仙台近郊は共働きのご家庭が多いので、自分で使いこなせるようになって、どんどん提案していきたいと思っています。」

補助金申請に必要な電気代の実データもお客様への提案資料にそのまま活用が可能

これからはZEHを推進していきたいとお考えの武

藤様。「ZEHについては以前から勉強しており、当社でZEH住宅の施工は可能です。ZEHの基準を満たす断熱設備を採用するとコストアップにつながりますが、当社としては今後、断熱性能も上げていきたいと思っています。」

「新築、リフォームに限らず、太陽光発電と蓄電池は必ず両方を提案します。結果、リフォームのお客様で太陽光発電を採用された方は何人もおられます。現状、予算的な理由から蓄電池は見送られる方が多いですが、採用されるお客様が増えることを期待しています。」

今後、新築のお客様は間違いなく減り、リフォームのお客様の割合が増えると考えられますので、電材・建材・水回りを含め、付加価値の高い商品をご提案していきたいと考えています。

太陽光発電、蓄電池、エコキュート、HEMSは自治体の補助金対象なので、我が家もこれから申請する予定です。補助金申請後は電気代の報告義務がありますので、その資料をお客様への提案時に『我が家の電気代の実データです』と有効活用したいですね。」

また、ご自宅もお客様に見学していただき、モデルハウスとして活用していきたいとお話いただきました。